

# 学校だより

所沢市立山口小学校

学校経営基本理念「はじめに子どもありき」

目指す学校像「子どもが自ら育つ学校」

## 学校教育目標

- かしこく（進んで学ぶ子）
- やさしく（仲良くする子）
- たくましく（明るく元気な子）



令和7年9月1日

今月の生活目標

学校生活のリズムを整えよう



山口小学校  
キャラクター  
やまどり



## ～楽しかったね！おばけやしきとカラフルウォーターシューティング～

校長 藤田 恵子

長い夏休みが明けて、学校に子どもたちの笑顔と元気な声に戻ってきました。学校全体が生き生きしています。休み中、畑では毎日オクラがびっくりするほど収穫でき、SSRのバケツ稲にも稲穂がつかしました。



夏休みはいかがでしたか。地域の行事などに参加したり、普段できない体験をしたりと充実したのではないのでしょうか。その中でも、8月1日に行われた「山口小おばけやしき」は、子どもたち230名をはじめ、引率の保護者の方、未就学児童、卒業生も数多く参加され、保護者と教職員のボランティアを加えると300名近くのイベントになりました。このおばけやしきでは、ボランティアの子どもたちが自発的に受付係、ごほうび係、おばけ係など役割分担をして仕事をこなしたことが話題となりました。特別活動を軸にして、「みんなで楽しい学校を作る」という学校文化ができているので、その力が発揮されたのだと思います。立派でしたね。



8月29日（金）のカラフルウォーターシューティングは、「決戦～決着をつけるときがきた」。山小 PTA と椿峰父ちゃん'sの合同企画で、子どもも大人もびしょぬれになって盛り上がり、忘れられない日になりました。この日が設定された理由は、「夏休みの終わりに楽しい思い出になってほしい。」という願いがあったそうです。たくさんの素敵な大人の方に見守られている子どもたちは幸せです。ありがとうございました。

## これからもずっと「あたたかなまなざし」で、子どもたちと関わる



夏休みに全国と県の学力学習状況調査の結果が学校に届きました。昨年度から非認知能力の育成をめざして、校内研究に取り組み、子どもたちを肯定的に見取り、「あたたかなまなざし」で関わるということを教職員一同で大切にしてきました。今回、質問紙調査結果から、「安心して学校生活を送ることができる」「学校の先生たちは自分の良いところを認めてくれる」など、学校生活について、子どもたちの肯定的な回答が著しく向上したことが明らかになりました。教職員皆で分析しながら、私たちの思いが届いていることを喜びあいました。個人面談で個票を配布します。お子さんの学力の伸びを見ていただき、プラスの声かけをしていただきますようお願いいたします。暑い日がまだまだ続きますが、保護者の皆様、地域の皆様、2学期もどうぞよろしくお願いたします。